

僕らの24時間は「非合理」で溢れてる！ あなたの「選択」もエラく間違っている！

経済界の新刊『9割の損は行動経済学でサケられる －非合理的な行動を避け、幸福な人間に変わる－』12月13日(土)刊行！

株式会社 経済界(本社:東京都港区)は、『9割の損は行動経済学でサケられる －非合理的な行動を避け、幸福な人間に変わる－』を12月13日(土)に刊行しました。

行動経済学は、経済学と心理学の中間に位置する学問で、年々注目度が高まっています。本書は、今年ヒットした『9割の人間は行動経済学のカモである －非合理的な心をつかみ、合理的に顧客を動かす－』を、さらにわかりやすく読みやすくしたライト版。

「損は避(サケ)られる」をテーマに、選択を間違えないための行動経済学の基本を、ごく普通のビジネスマンの生活行動24時間を追いながら解説していきます。

彼女や上司とのコミュニケーションのコツから、転職で失敗しない方法、ヒット商品の戦略まで、幅広いテーマを取り上げました。

バブル世代からゆとり世代まで、あらゆる人にお勧めの一冊です。

【本書の内容】

第1章 「時間選好」を知ったら後悔しない人間になれる

「マリッジブルー」「内定ブルー」になる心理／彼女が喜ぶのは「予告」か「サプライズ」か

第2章 「プロスペクト理論」でどんな人間も丸裸になる

なぜ「バブル世代」はヤル気がないのだろう？ ／「手をかけさせる子ども」ほど可愛いものだ

第3章 「損失回避」がわかれば怖いものはなくなる

昼食で悩まないためにはどうすればいい？ ／中間業者はどうやって生き残ればいいのか？

第4章 判断を間違わないための「ヒューリスティクス」

転職希望者が陥りがちな「バイアス」を考えてみよう／人間の「心」は「お金」よりも重要だ

第5章 「フレーミング」ひとつでネガにもポジにもなれる

常に「冷静」ならば株やFXも負けなくなる／「ものの考え方」でブルーにもハッピーにもなる

【著者プロフィール】

橋本之克(はしもと・ゆきかつ)

東京工業大学社会工学科卒業後、大手広告代理店で消費財のマーケティングを担当。

1995年日本総合研究所入所。環境エネルギー分野を中心に、官民共同による研究事業組織コンソーシアムの組成運営や、自治体向けのコンサルティング業務を行った。

1998年アサツーディ・ケイ入社後、金融・不動産・環境エネルギー業界を中心にマーケティング戦略やブランディング戦略のプランニングを行う。約600本の企画書を書き、約600回のプレゼンテーションを行い、100社以上の金融機関、50社以上の不動産住宅会社の業務に携わった。

アンケート調査、グループインタビュー、デプスインタビュー、画像メタファー調査、音相分析などさまざまな手法を通じて、顧客の心理や行動の調査分析を実施。モチベーションを高めるとともに、心理的バリアを払拭することで購買や契約に結び付ける、顧客心理を把握したマーケティングが得意。

また大学、研究機関、新聞社、金融機関等が催すマーケティング関連セミナーでの講師、雑誌等への寄稿も多数。2級ファイナンシャル・プランニング技能士、宅地建物取引主任者、東京商工会議所 2級カラーコーディネーター。

著書に『9割の人間は行動経済学のカモである』(経済界)、『「おトク」に弱いあなたが損をする理由』(カドカワ・ミニッツブック／電子書籍)がある。

【商品情報】

出版社: 経済界

著者: 橋本 之克 (はしもと ゆきかつ)

定価: 1,400円＋税

ページ数: 202ページ

判型: 四六判

ISBN-10: 4766785894

ISBN-13: 978-4766785890

初版発行: 2014年12月13日

<amazon><http://www.amazon.co.jp/dp/4766785894/>

<楽天ブックス><http://books.rakuten.co.jp/rb/13054671/>

<セブンネットショッピング><http://www.7netshopping.jp/books/detail/-/accd/1106484407/>



本件に関するお問合せは下記までお願いします。

株式会社経済界 出版局 出版編集部 安達智晃 e-mail:adachi@keizaikai.co.jp / Tel:03-3503-1213
橋本之克(著者) e-mail:haps0214@gmail.com